



広島女学院同窓会 東京支部ニュース

編集・発行 東京支部役員会

2024. 6. 1
第 83 号

今年度の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。テサロニケの信徒への手紙1 5章 16節～18節

神様から与えられた使命

広島女学院 ゲーンズ幼稚園園長 古重歌織



2023年度より広島女学院ゲーンズ幼稚園園長となりました古重歌織と申します。ゲーンズ幼稚園の卒園生である私にとって、園は常に心の拠り所となる場所でありました。私が私らしくあることを認められて過ごした園生活を通して、ただ一筋にゲーンズ幼稚園の先生になることを願い、神様のお導きによりこれまでの、そして今この時が与えられていますことに感謝いたしております。

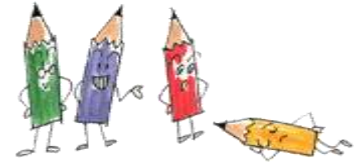
昨年 2023 年 G7サミット広島開催の際に広島に帰ってこられたサーロー節子さんとの交わりの時を持たせていただけましたのも、広島女学院ご同窓の皆様のお働きの大きさを実感させられる出来事の一つでございました。直接お話をする中で、子どもたちに平和の尊さを伝える責務を果たしたいとお伝えしますと、自信を持って立ち向かいなさいと背中を押していただき、互いの手をぎゅっと握り合い愛と平和の思いを誓い合ったあの瞬間が今でもしっかり脳裏に焼き付いています。

責任の重さを感じますのも、私自身が被爆二世であること。私の父は 3 歳の時、爆心地から 2 キロほど離れた牛田で被爆しました。母親と自宅にいた時に恐らく爆風による大きな揺れだったので倒れてきた食器棚の陰にいた為に大きな怪我を負うことは無かったそうです。ただ、父親の兄である長男は、近くの川に釣りに行っていた時に被爆し背中に大やけどを負っていました。私自身、幼い頃から隣家に住む叔父の背中ケロイドは何度となく目にすることがあった為、原爆の恐ろしさを目の当たりにしていましたし、このような苦しみは世界中の誰にも感じさせることがあってはならないと強く心に誓ったものであります。

現在も世界各地では、あらゆる紛争の為に多くの人々が恐怖と不安の中で過ごし、命までも奪われる悲しみが目の前の現実として突き付けられています。自分の無力さを感じる出来事の連続です。どうして人間は、互いの主張を尊重し合い受け入れ合うことにこんなにも困難を感じているのでしょうか。そしてそれを武力によって抑え込もうとしてしまうのでしょうか。

神さまから私に与えられている使命は、子どもたちが、平和をつくり出していくことのできる一人の人として歩いていく、その土壌を備える事だと感じています。自分らしさを発揮する大切さを実感し、様々な経験を通して他者のあらゆる考えを知り、受け入れることのできる器を形成していったほしいと願っています。

東京支部の皆さんを始め、広島女学院に繋がる全ての皆様が、これからも神様の愛に包まれた歩みを進めていくことができますようお祈りいたしております。



民事調停をご存じですか？

～民事調停委員として32年間を過ごして～

瀧川ハル子（日野/高17）

元東京地裁・東京簡裁民事調停委員
公益財団法人日本調停協会連合会参与



同窓生の皆さまこんにちは。この度、私が32年間民事調停委員として活動してきたことについて、お話しする機会を与您にいただき有難うございます。

何かの集まりのとき、「裁判所で民事調停委員をしています」と言いますと、男性、女性を問わず、大抵の方が「離婚のときはよろしく」と、笑いながらおっしゃいます。調停委員といえば、家事調停のことを思われるようですね。

一般的訴訟には大きく分けて、刑事、民事、人事（家事）がありますが、刑事事件では当事者双方が話し合いで量刑を決めるわけにはいきませんので、和解とか調停という制度はありませんが、家事や民事では、紛争当事者が話し合いで合意することは少なくありませんし、有効な手続きでもあります。調停は家庭裁判所で行われる家事調停と地方裁判所や簡易裁判所で行われる民事調停があります。家庭裁判所では、離婚、子どもの親権、子どもとの面会交流、相続、少年の問題など、家庭内や親族間に関するトラブルを扱っています。お互いに話し合って協議離婚が成立すれば良いのですが、一方が離婚には反対だったり、子供の親権で争ったりした場合、家庭裁判所に訴訟を申し立てることになりますが、親族間の

紛争は裁判ではっきり白黒をつけるよりもできれば話し合いで解決する方が良いと考えられて、裁判の前に調停を行う調停前置主義がとられています。先ずは話し合いでということでしょうか。

民事調停は家庭に関するもの以外はすべてと言ってよいほど幅広い分野の問題が取り扱われます。例えば、お金を貸したけれども返してくれない。逆に借りたお金が返せないの、分割払いにして欲しい。借家の住人が家賃を滞納して、出て行って欲しいが出ていかない。隣の住人の騒音で悩まされている。会社の上司からセクハラやパワハラを受けている。子供が学校でいじめに遭っている等々。身近な紛争から会社間の紛争まで多種多様な事件が申し立てられます。

私は、父や祖父が調停委員をしていたこともあり、幼い頃から調停についてはその良さを見聞きして、大きくなったら、調停委員になろうと思っていました。調停委員は、紛争当事者の言い分をよく聞き紛争の要点を整理し、適切なアドバイスや条項案の提示等を行うことが求められますので、ある程度人生経験を積んだ40歳以上と定められています。43歳になったとき、知り合いの裁判官から女性の民事調停委員が足りないの、どうかと勧められ、民事調停委員に応募しました。そして、平成3年4月に東京簡裁民事調停委員、その後、東京地裁民事調停委員・不動産鑑定委員、東京簡裁司法委員に任用されました。

私が任命された平成3年はバブル経済がはじけ始めたころでした。景気は急速に悪化して、借金の返済に行き詰まった人たちが急増し、裁判所には債務弁済の調停を求めて大勢の多重債務の方が来られました。私は数学塾を長年やっていたこともあり、

計算に強いということで、多重債務者と金融機関との間の債務の確定、その弁済方法の取り決めなどの調停を多く担当しました。

心に残っている事件も数多くありますが、中でも特に町工場を営んでいる父親の代理で娘さんが申立ててきた事件があります。父親は町工場の運転資金を金融機関数社から借金をして、ある消費者金融から厳しくその返済を迫られ、思い余って強盗に入り、数百万円を奪ったうえ、殺人まで犯したと言うのです。町工場は貴重な製品を作っていて、客からも続けて欲しいと言われ、兄と自分で立て直してやっていくので、何とか、分割払いにして欲しいと言うものでした。裁判所では多重債務者の再生のために業者に対して利息をカットして貰い、5年を目途の長期分割をお願いします。調停は何とか成立しましたが、私にとって、新聞の三面記事に出ているような事件を目の前にして、言葉も出ないくらいショックだったのと、調停のことを知っていて事件を起こす前に来てもらえていたらと、とても悔やまれました。また、調停日に来ないので電話をしたら、自殺されて亡くなられていたと言うこともありました。

このような事件に遭うたびに民事調停の広報の必要性を強く感じ、調停委員の全国組織である日本調停協会連合会の広報委員長をしていたとき、一般の人に調停について理解して貰える易しい解説書を出したいと思い、数名の協力者を得て、3年かけて書き



上げました。調停制度施行 100 周年でもあった一昨年(2023)の6月に「調停による円満解決 ケースで語るその魅力」を有斐閣より出版することができました。皆様にご覧いただくと幸いです。

私は、昭和 34 年 4 月に女学院中学に入学しました。当初、4 月 10 日に入学式が予定されていましたが、当時の皇太子殿下と美智子妃殿下の結婚式が挙行され、入学式が1日ずれたことを印象深く覚えております。

人生にはその人の人生を大きく左右する岐路が多々あります。女学院中学に入学したのが初めての岐路でしょうか。高校時代は化学に興味を持ち、化学の実験に没頭し、化学部の部長もしていました。バリバリの理系女でしたが、受験で東京女子大学を訪れたとき、キャンパスを一目見た瞬間、その美しさに魅了され、化学者になる夢は何処かに、ここの大学にいこうと、2 度目の岐路でした。東京女子大学では経済学を専攻しました。大学の研究室助手を2年間勤めた後、結婚して 2 女をもうけ、数学塾をしながら子育てをし、次女が大学に進学する年に調停委員になりました。

調停委員を務めて、通常では経験できない数々の



園遊会で
プロゴルファー青木功と

ことを経験しました。調停での経験もそうですが、長年勤めた功績が認められ、平成 22 年には藍綬褒章を平成 28 年には叙勲(瑞宝双光章)を受け、平成 29 年春には天皇陛下より赤坂離宮での園遊会に招待されました。

また、平成 24 年の調停制度施行 90 周年

の記念式典では、天皇皇后両陛下の接待係を任じられ、令和 4 年の 100 周年記念式典のときは司会を担当し、天皇陛下、雅子皇后に間近にお目にかることができました。両方ともかなり緊張しましたが、思わぬ貴重な体験をして、今ではとても良い思い出になっています。

調停委員の身分は非常勤公務員ですが、どちらかと言えばボランティア的かもしれません。私は 1 つ 1 つの事件に真摯に向き合い職責を果たしたと思っています。広島女学院で学んだ教え「かけがえのない自分を認め、同じように他者をも尊重する」が心のどこかで、支えになっていたように思います。人生過去に遡れるなら、あの楽しかった女学院で過ごした高校時代に戻りたい！



東京支部主催 2024 あやめの会

2024年6月29日(土)開催



北区王子のランドマーク「北とぴあ」17階でランチの後、
新一万円札の顔、**渋沢栄一**の生涯を辿る大人の遠足

コロナ禍が一定の落ち着きを見せ、レジャーや旅行と、人々の交流も以前の活発さを取り戻してきました。この大型連休はお出かけになった方も多かったのではないのでしょうか。

さて、東京支部では過去6回に渡りご好評いただきました、あやめの会を5年ぶりに再開いたします。今回は、北区王子のシンボル、北とぴあ(ほくとぴあ)の17階にある大変眺望の良いレストランでランチを楽しんだ後、駅前に広がる緑豊かな飛鳥山公園を通り、渋沢資料館にて渋沢栄一の足跡をたどります。生涯に約500社の企業に関わったとされ「日本近代社会の創造者」と称される渋沢栄一は、3年前にNHK大河ドラマの主人公として取り上げられ、来る7月3日に、20年ぶりに発行される新一万円札の肖像に採用されました。



渋沢資料館



久しぶりのあやめの会で、旧交を温めてはいかがでしょう。ぜひご友人とお誘い合わせの上、多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2024年6月29日(土) 11:30～(雨天決行・現地自由解散)

集合： レストラン「VIEW&KITCHEN QUAD17(クアド イチナナ)」

東京都北区王子1-11-1 北とぴあ17F

*京浜東北線王子駅徒歩2分

*東京メトロ南北線王子駅 5番出口直結

会費： 3,000円

ランチ・飲み物代、渋沢資料館入館料含む

締切： 6月16日(日)

申込先：桜井 090-3063-9751

滋野 090-1766-4342

平田 090-3374-5372 または LINE

東京支部 gaines_tokyo@yahoo.co.jp

*お名前・卒回・電話番号をお知らせください。

*当日は歩きやすい靴、服装でご参加ください。



ランチコースイメージ



伝言板

- 「広島女学院同窓会 100年史」が発行されました。A4判で208ページもある立派なものです。
- 東京支部の住所を次のように変更しました。東京都三鷹市井口3-15-6 池の上キリスト教会内
- 東京支部では、zoomで気軽なオンラインミーティングを行っています。ご参加大歓迎です。次回は6月14日(金)午後8時から。事前にご連絡下さい→ gaines_tokyo@yahoo.co.jp(東京支部)

報告 同窓会全国代表者会議に参加して

関東ブロック長・東京支部長 白井京子 (高23、文英5)

4月19日、広島での全国代表者会議に出席しました。コロナ禍では、会食も控えていたそうですが、今年は4年ぶりに午前中に集合して、礼拝のあと、昼食を取ることになり、私も7、8年ぶりの出席なので、各地区の代表者の方と大いに旧交を温め、午後からの代表者会議に臨みました。今回は、埼玉支部長の清水敬子さんとご一緒して、関東ブロックの結束をアピールして参りました。

会議の前に、海田事務局長より、大学の学生数の落ち込みなど窮状についてのお話があり、予定通り1時より出席者自己紹介、本部の昨年度の事業報告、会計報告、新幹事の紹介と続き、ティータイムの後は、各支部の昨年度の活動報告、今年度の予定などに

進みました。昨年、静岡支部が発足したとのこと、松井支部長より報告がありましたが、各支部各地区どこも同じように、後継者不足の問題、今後通信費が上がることなど、共通の悩みを共有しました。

代表者会議の後は、校内の原爆死没者慰霊碑前にて岡田宗教委員による礼拝でお祈りを捧げ、その後、学校関係の方々との懇親会が行われました。



ホームカミングデー2024 ～輝くゆくて～

翌日のホームカミングデーは、私の学年が最後の担当年ということで、昨年より司会を仰せつかっておりました。同窓生として、ホームカミングデーの司会は大変名誉なことと嬉しく承り、楽しみに帰ってきました。

例年、講演会などが企画されていましたが、久しぶりに会うのだから、ゆっくり話す時間が欲しいということで、今年は、コロナの前に出演を依頼していたソプラノの乗松恵美さん(高45)、マリンバ奏者の松田亜希子さん(高53)、そして、ピアノの上杉智穂さんによる「春の息吹を感じて」というミニコンサートが催されました。



「マダムバタフライコンクール in 長崎」で優勝経験のある乗松さんの素晴らしい伸びやかな声の「ある晴れた日に」、マリンバとピアノの「春よ来い」、三人の演奏によるオペラ「リナルド」より「私を泣かせて」など、もっと聴いていたいと思うほど安らかで心躍るひと時でした。

お食事の合間には、出席して下さった先生方のご紹介、クワイヤアイリスのコーラス小品集の時間もあり、あっという間の3時間でした。

222名の参加で、同期や、部活の先輩後輩、親戚など、あちこちで楽しそうに写真を撮っている光景は、司会席から見ても、心温まるものでした。

昨年までは、当日のプログラムに載せる広告をいただいて、経費に充てていましたが、広告をとるのも大変な時期なので、今年は、各方面、同窓会各支部などから、協賛金を募って経費、運営費に充てることができました。但し、これは、今年に限り、来年以降は、実行委員会で改めて検討するそうです。

朗読会のご案内

朗読劇

井上ひさし「父と暮らせば」

8月4日(日)、13時半～15時

会場:カタログハウス本社ビル 7F

渋谷区代々木2丁目12-2

新宿駅南口徒歩7分

都営新宿線・京王新線新宿駅出口6 徒歩1分

井上ひさしさん生誕90年の今年。
「父と暮らせば」は広島で被爆した親子の
情愛あふれる物語です。

今年もご好意でカタログハウスのサロンを
貸していただけることになりました。

広島原爆記念日に 被爆証言集を読む会

8月6日(火)、13時半～15時

会場:文京シビックセンター会議室

文京区春日1-16-21

地下鉄後樂園駅・春日駅 徒歩1分

～ 広島や女学院と関係のない方にも
お声かけください! ～

主催:白井京子

問い合わせ・申し込み

携帯:090-3200-5551(白井)

報告 東京支部 クリスマス礼拝 勝部真貴子(高46)

昨年12月16日、同級生たちと連れ立って、銀座教会で行われたクリスマス礼拝に参加しました。

第一部の礼拝では、高橋牧師より「地には平和」というテーマの説教を受け、女学院の歴史や学院聖句「我らは神と共に働く者なり」についてのお話もあり、中高時代に毎朝友人や先生方と共に礼拝に参加していた日々を懐かしく思い出しました。



参加者は36名でした。献金15,200円は、にじのいえ信愛荘に送金しました。また、松尾たいこさん企画の平和の祈りを込めた龍の短冊は4月に平和公園に納められました。ご協力有難うございました。

第二部では、2021年まで広島女学院院長・学長を務められた湊晶子先生をお招きして懇親会が開催されました。先生がお書きになられた「現代(いま)を生きる私たちへのメッセージ」を頂戴し、特に太平洋戦争中の最も過酷な時代と戦後の女学院再建に尽くして下さった松本卓夫先生についてのお話を聞くことができました。これまで多くの先生方のご苦勞やご指導により、今日の広島女学院が存在していることを改めて学びました。最後に湊先生より「広島女学院を愛しています!最後まで命を捧げたい!」という力強い励ましのエールを頂き、90歳を超えられてなお、私たちを温かく導いてくださる先生のお姿に感銘を受け、勇気を頂きました。多くのOGの皆様ともお会いし、素晴らしい先輩方の跡を追いかけるよう、これからも頑張りたいと思います。



2023年度 広島女学院同窓会東京支部 会計報告

収 入			支 出		
費 目	金 額	摘 要	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	1,126,544		支部ニュース費	298,622	印刷代・封筒代・郵便送料
支部会費	584,000		役員会費用	53,370	会議室料・役員交通費
利子	6		支部活動費	99,818	クリスマス会・献金他
			通信事務費	56,130	支部ニュース以外の通信事務費
			関東ブロック分担金	22,902	夏雲の集い
			次年度繰越金	1,179,708	
合 計	1,710,550		合 計	1,710,550	

上記の通り会計報告を致します。

監査の結果、収支報告に相違ありません。

2024年3月31日 会計 松岡理乃

2024年4月6日 会計監査 重本ゆり

2024年度 東京支部役員

※氏名下段はひとこと自己紹介、テーマは「広島思い出の場所」です

関東ブロック長 支部長	白井 京子(現・瀧口)高23、文英5 河合楽器：高2の頃、吉田拓郎さんにギターを習った	支部ニュース 編集長	坂下 恵(杉田)文英1 実家の二階の部屋からいつも眺めていた元安川
副支部長 書記	滋野 順子(前埜)高19 今は無い喫茶店(白十字、ちぐさ、柳屋、でめきん)	編集委員	小林 悦子(土生)高46 思い立ったらいつでも入れた市民球場の外野席
副支部長	桜井 悦子(瀬川)高23、文英5 アンデルセン：50年前、セルフ式販売に衝撃を受けた	編集委員	平田 香里(高原)高47 法善寺：祖母と食べた抹茶かき氷が広島思い出の味
会計	松岡 理乃(木沢)高30 1975/10/15、SOGO正面入り口大画面TVの下！	実行委員	鈴木 章子(岩田)高19、文英1 中、高校間の桜並木道！春に歩いてみたいです
宗教委員	千代崎 満子(白根)高33、文英15 アンデルセン：行くと幸せな気分になりました♡	実行委員	西山 朋子(佐々木)高22、文英4 白鳥線の通り：外掃除を思い出します
会計監査	重本 ゆり(重本)文英8 可部線の電車で紅葉狩りに出掛けた三段峡	実行委員	氏原 歌子(佐伯)高32、文英14 チチャス、ナタリー、アンデルセンの上のカフェ
役員随時募集中です		実行委員	佐藤 美代子(池田)高22、文日4 本通り：中・高・大いつも歩いていて推しでした



今年度からWeb会議もやっています！！

支部活動は皆さまの会費に支えられています

同封の振込用紙にて

今年度の会費(2,000円)の納入をお願いいたします

※銀行振込の場合

三菱 UFJ 銀行 高田馬場支店 普通 0473771 広島女学院同窓会東京支部

東京支部へのご意見、ご感想を振込用紙の通信欄やメールでお寄せください

とても励みになります！

gaines_tokyo@yahoo.co.jp



夏雲の集い 2024

同窓会関東ブロック主催 ～ 原爆死没者追悼礼拝 ～

関東ブロックでは、母校での 350 名の犠牲者を追悼し平和に向き合う集会として、故 山本(秦)知子先生の提唱による「夏雲の集い」を 1988 年から毎年開催してまいりました。今年は王子教会にて長尾有起牧師の礼拝・説教の後、広島女学院で制作した映画「夏雲－逝きしものへのレクイエム－」を視聴したいと思います。

7月6日(土)

13時30分から(受付は13時から)

日本基督教団 王子教会

北区王子本町 1-19-2

- 13:00～ 受付、13:25 着席
- 13:30～ 追悼礼拝・説教 王子教会長尾牧師
- 14:00～ 映画「夏雲－逝きしものへのレクイエム－」上映
- 15:00～ 懇談



「夏雲」のDVDを当日、受付で販売します。
同窓会関係者は定価2割引きの4,400円でお求めいただけます。
日本語版と英語の字幕付きの英語版が入っており、山本監督、山本學さん、秦知子先生のメッセージを載せたリーフレットも入っています。是非、多くの方々にご覧いただきたいと思います。

王子教会へのアクセス

- *JR 京浜東北線 王子駅北口(ホーム北の端)
東京メトロ南北線 3番出口
- *「北とびあ」の角を左に曲がり、ガードの下をくぐる
- *まっすぐ坂を上り、最初の大きな交差点の角にある茶色いビル(大扇ビル)の左奥

